

| | | | | | | | |
|--------|----|--------|------|----------|-----|-------|--------------------------|
| 教科 | 国語 | 科目 | 言語文化 | 履修区分 | 必履修 | 使用教科書 | 東京書籍 『新編言語文化(901)』 |
| 添削指導回数 | 6 | 面接指導回数 | 2 | 単位認定試験回数 | 1 | 副教材等 | NHK高校講座 東京書籍インターネット講座 |

学習の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

②論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習に取り組む際の注意事項

| | |
|------------------|--|
| 添削指導 | 提出期間に間に合うように提出する(タブレットは1枚ずつ、紙は6枚ずつ)。 |
| 面接指導 | 各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 |
| | ●視聴票：面接指導の出席と合わせ、①～②の計2時間となるように提出する。 ※視聴票による減免は原則1時間(6割減免)まで。 |
| 単位認定試験 | 添削指導、面接指導(視聴票を含む)を全て修了後に受験。 |
| 単位修得(認定)に当たっての基準 | |
| 評価方法 | 各単元ごとに3観点で評価(A・B・C)し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。 |

学習内容・計画

| 単元名(教科書ページ) | 添削指導 No. | 面接指導 | | | | 単位認定 試験 | 観点別評価 | |
|---|--|-------|--|---------------|--|-------------------|--|--|
| | | 開講番号 | 開講期 | 視聴票 | | | 観点 | 評価規準 |
| | | | | NHK高校講座 | 東京書籍インターネット講座 | | | |
| P. 53-74、P. 172-176 詩歌、「古文学習のしるべ5」 | 1 | ① | Ⅰ・Ⅲ期 | 2, 3, 7, 8 | P. 76-91 | 全課程から問題を選出し、出題する。 | 知識・技能 | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで、和歌などの歌における表現の特色を理解し、学習課題に沿って、詩歌に表れたものの方、感じ方、考え方を読み取ろうとしている。 | | | | | | | |
| P. 75-96 「羅生門」「言語活動・元になった古典作品と読み比べよう」 | 2 | 知識・技能 | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 | | | | | |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。 | | | | | | | |
| P. 123-144 「児のそら寝」「古文学習のしるべ1・2・3」 | 3 | 知識・技能 | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 | | | | | |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。 | | | | | | | |
| P. 154~162、178~179、197~205、266~271、巻末7~8 古語を調べるために「枕草子」「古文学習のしるべ4」「奥の細道」 | 4 | 知識・技能 | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 | | | | | |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで歌物語の特徴や表現の仕方、古典を元にした絵画・工芸について理解し、学習課題に沿って、各章段に描かれた内容を的確に捉えたり、和歌を書き換えたり、文章の内容を捉え直ししようとしている。 | | | | | | | |
| P. 218-234 「訓読の基本」「故事成語—三編」 | 5 | ② | Ⅱ期 | 9, 10, 12, 14 | P. 128-129 P. 218-227 P. 246-249 | 知識・技能 | 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 | |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。故事成語の元になった話を読み、故事成語の果たす役割について考えようとしている。 | | | | | | | |
| P. 246-261 「論語—八章」「史話—三編」 | 6 | 知識・技能 | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 | | | | | |
| 思考・判断・表現 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 | | | | | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 進んで話の展開や登場人物の言動を読み取り、学習課題に沿って、論語や史話のおもしろさを味わおうとしている。 | | | | | | | |